

東京学芸大学こどもの学び困難支援センター

第28回

公開研究会

テーマ

「学びの多様化学校」開校から1年が経過して
～不登校を経験した生徒にとことん寄り添いながら～

日時

7月14日 月 17:00-19:00

話者

盛岡 栄市 氏（大阪市立心和中学校 校長）

場所

オンライン開催（見逃し配信あり）

どなたでもご参加いただけます（参加費無料・事前申込必要）

概要

大阪市立心和中学校は、「学びの多様化学校」として令和6年4月に開校し、1年余りが経過しました。生徒選択を基本コンセプトとし、校則はなく授業への参加も自己選択です。一人ひとりの生徒を支援する教員をチューターとして配置し、生活面・学習面のフォローをしています。まだまだ悩みながら、戸惑いながら教育を進めています。まだまだ悩みながら、戸惑いながら教育を進めています。人権教育をベースとした大阪市的な「学びの多様化学校」はどのような経過で作られたのか？そして、具体的にどのような取組をしているのか？前籍校でほとんど学校に通えなかった生徒がどのような変容を見せたのか？等を聞いていただきたいと思います。

申込はこちら



ご参加に際して配慮の必要な方は、
2週間前までにお知らせいただきますようお願いいたします。

お問い合わせ：  info@suretgu.com



sure
for All
Children